

「脳が不自由」

ってどんな感じ？

発達特性にも認知症にも精神疾患にも…あらゆる当事者が望む対応

鈴木大介氏オンライン福祉講演会

日時

令和4年 **3月12日**(土) PM1:00~3:00

定員

オンライン100名 (申込多数の場合は抽選)

- ・ **ZOOM**を使用します。
- ・ 申込み後に受付完了メールをお送りいたします。返信がない場合はご連絡ください。
- ・ 会場視聴15名 (申込多数の場合は抽選)
オンラインでの視聴が難しい方は、授産学園で視聴することができます。

申込方法

QRコードかメールでお申込みください。

✉ entry@seiwa-gakuen.jp

記載内容 件名 福祉講演会申込

- ①氏名 (ふりがな) ②電話番号
- ③オンライン又は会場視聴
- ④講師への質問 (ある方のみ)

無料

申込締切

3月7日(月) 結果は3月8日以降にお知らせいたします。

【鈴木大介氏プロフィール】

子どもや女性、若者の貧困問題をテーマに『最貧困女子』(幻冬舎)などを代表作とするルポライターだったが、2015年に脳梗塞を発症。その後は高次脳機能障害者としての自身を取材した闘病記「脳が壊れた」「脳は回復する」(いずれも新潮社)や夫婦での障害受容を描いた「されど愛しきお妻様」(講談社)などを出版し、援助職全般向けの指南書「『脳コワ』さん支援ガイド」(医学書院)にて日本医学ジャーナリスト協会賞大賞受賞。

お問い合わせ先

主催 社会福祉法人セイワ川崎授産学園
電話 **044-954-5011**
住所 川崎市麻生区細山1209番地
URL <https://seiwa-gakuen.jp>

申込QRコード



メール確認後に返信いたしますが、何日も返信のない場合はご連絡ください。



社会福祉法人セイワ

川崎授産学園

国際障害者年（1981年）に「人間の尊厳と社会的公正をめざし、ここに、市民世代連帯の共同の事業として、この学園を設ける」という基本理念のもと、障害者のための複合施設として開園しました。

四季折々の豊かな自然と広大な敷地面積に恵まれた環境の中で、地域福祉拠点として各事業を展開しています。その中で利用者の権利を保障し、個別のニーズや意志、希望などを最大限に尊重した利用者本位のサービス提供と、利用者が地域で自立した生活を営むための支援提供を行っています。



交通機関 小田急線新百合ヶ丘駅より小田急バス「千代ヶ丘」行きにて「千代ヶ丘」下車徒歩8分

社会福祉法人セイワ

川崎授産学園

〒215-0001 川崎市麻生区細山1209番地

TEL 044-954-5011

FAX 044-954-6463

URL <https://seiwa-gakuen.jp>